



輝け 城東っ子



R4. 2. 22

校長 齊藤 和久

2月も半ばを過ぎました 一日一日を大切に!!

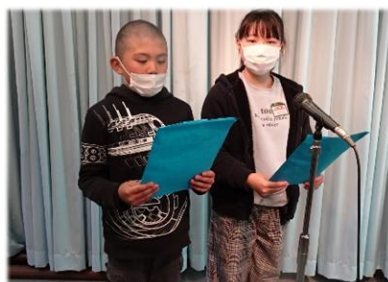
先日の雪の日には、休み時間にいつにも増して校庭をかけ回る姿、わずかな雪をかき集めて、何とか雪だるまを作ろうとしている姿などが見られ、歓声が響き渡っていました。休み時間が終わり、息を切らせながら昇降口に戻ってくる子供たちの顔は、皆、満面の笑顔でした。

校内は卒業に向けての環境整備が進められています。ボランティアの方々が6年教室の廊下壁面の飾りつけをしてくださり、目を見張るような、すばらしい装飾となっています。主役の6年生も少し照れながらじっと見入っていました。これから卒業式に向けての動きが始まります。在校生・職員一同、精一杯6年生の門出をお祝いしたいと思います。残り少なくなった今年度、1日1日を大切に目の前のことに精一杯取り組んでいきましょう。 ****



「6年生を送る会」

2月15日(水) 6年生を送る会が行われました。「ありがとう」という気持ちを、6年生に伝えようと、1～5年生はいろいろな準備をし、今日は精一杯それを伝えます。6年生は、下級生の頑張りを、自分の小学校生活での成長に重ね合わせ、応援してくれました。温かい会になりました。



上手な進行でした



6年生に胸花をプレゼント



6年生からもお返しです



縦割り班ごとにゲーム



班の6年生に寄せ書きを送りました

冒険活動教室（５年生）



２月１８日（金）～１９（土） ５年生が冒険活動教室に行ってきました。１泊２日の間、天候にも恵まれ、ウォークラリー・冒険木登り・ディスクゴルフ・杉板焼きなどの活動を順調に行うことができました。

心の持ちようを表す言葉で「自己肯定感」というものがあります。「ありのままの自分を肯定的に評価する気持ち」のことで、自己肯定感が高いと「自分にはできる・自分は必要とされている・毎日が楽しい」など、自分自身で更にプラスの気持ちを高めていけるようになるそうです。冒険活動教室の２日間、自己肯定感を高められる活動や場面がたくさんありました。難しいと思っていたことができたり、自分だけのオリジナル作品が完成したりといった経験です。小学校生活の楽しい思い出とともに、この経験が５年生みんなの自己肯定感につながることを期待しています。



職員研修の現場から



城東小学校では子ども達の「楽しい・わかる授業」を実現するため、教職員の授業力の向上に努めています。日常的な研修や個人で受ける県・市の研修に加え、授業研究会やテーマ別研修・ミニ研修などを校内で定期的の実施しています。

今年度の主な校内研修

「ICT」（タブレット等の使用やタブレットの授業での活用に関すること）

「体育実技」「外国語」「カウンセリング」

「Q-U」（いがいのある学級づくり・友達作りに関すること）

「城東スタイルによる授業展開」（話し合いの仕方等）

先生達も、よりよい支援ができるよう、ますます自分に磨きをかけしています。

